

# 平成 29 年度事業計画

公益財団法人川崎市看護師養成確保事業団は、平成 29 年度も引き続き、川崎看護専門学校<sup>（注）</sup>の運営を中心に、看護職の確保対策及び資質向上の事業を展開し、川崎市域の医療体制の充実等に寄与してまいります。

神奈川県が准看護師養成施設への補助金の廃止を表明した以降、県内の准看護学校が減少し、平成 29 年 3 月には、川崎市医師会附属准看護学校も閉校となり、川崎看護専門学校の運営に大きな影響を及ぼしています。

これらの環境変化に的確に対応していくため、今後の川崎看護専門学校のあり方について川崎市と引き続き協議調整を重ねるとともに、川崎市医師会、川崎市病院協会、川崎市看護協会との連携協力を強めながら、適切な事業運営に努めてまいります。

平成 29 年度の実業計画の概要は、次のとおりです。

## 1 看護師養成施設運営事業(川崎看護専門学校の運営)

川崎看護専門学校は、平成 29 年 3 月に第 21 期生 23 名が卒業し、平成 29 年度には新たに第 23 期生 26 名を迎え入れます。なお、2 月 19 日に第 21 期生が受験した第 106 回看護師国家試験は、3 月 27 日に合格発表が予定されています。

### (1) 川崎看護専門学校の運営体制

教員の配置については、平成 22 年度に施行された統合分野のカリキュラムに対応したものとなっております。

また、専門分野に各 1 名の専任教員を配置する要件を満たすため、1 名の非常勤嘱託教員を確保し対応しております。

平成 29 年度の運営体制は、次のとおりです。

#### ○教職員の体制

校長	1 (副理事長兼務)	事務局長	1 (常務理事兼務)
副校長	1	事務職員	1
教務主任	1	非常勤事務職員	1
専任教員	6	実習指導教員	2
非常勤嘱託教員	1	合計	15 名

#### ○授業科目の非常勤講師

基礎分野担当	実人員	14 名
専門基礎分野担当	〃	30 名
専門分野 I 担当	〃	3 名
専門分野 II 担当	〃	20 名

統合分野担当 // 11名 計 78名

授業科目の非常勤講師は、川崎市立川崎病院、川崎市立井田病院、聖マリアンナ医科大学病院、川崎市立看護短期大学、川崎市看護協会立訪問看護ステーション、日本医科大学武蔵小杉病院などにご協力をいただきます。

なお、基礎分野は、法政大学、千葉県立保健医療大学等をお願いしてまいります。

○校医

引き続き川崎井田病院所属医師をお願いしてまいります。

○実習病院

次の4施設を予定しております。

◇聖マリアンナ会東横恵愛病院（精神看護学）

◇川崎市立川崎病院（基礎看護学・小児看護学・母性看護学・成人看護学・精神看護学・統合）

◇川崎市立井田病院（基礎看護学・老年看護学）

◇川崎市立多摩病院（老年看護学・統合）

このほか、聖マリアンナ医科大学病院の実習受け入れ終了に伴い、助産所、子育て支援センター及び県立こども医療センターの実習を開始します。

また、川崎医療生活協同組合診療所、生活支援センター、助産所、保育園、川崎市市区役所保健福祉センター、訪問看護ステーション等は、ほぼ前年度と同様であります。

(2) 平成29年度川崎看護専門学校年間行事計画

始業式・防災訓練（2年次生）	平成29年	4月	4日
「23期生」入学式		4月	5日
防災訓練		4月	6日
健康診断（レントゲン）		4月	19日
宿泊研修（1年生・人間関係論）		4月	21～23日
かわさき看護フェスタ参加（1年生）		5月	27日
開校記念講演会・終業式		7月	21日
1日看護体験		8月	1日
始業式		8月	25日
防災訓練		9月	15日
看護学生の集い		10月	31日
推薦入学試験		11月	11日
終業式		12月	22日
始業式	平成30年	1月	5日
入学試験（一次）		1月	6日

入学試験（二次）	2月 3日
卒業記念講演会	3月 6日
卒業式	3月 7日
終業式・大掃除	3月14日
臨地実習2学年（成年・老年・在宅・精神）	5月 8日～9月15日
カメラ	4月17日
（老年：緩和ケア病棟見学実習）	7月14日
（統合実習）	11月20日～12月11日
臨地実習1学年（基礎看護学実習）	10月 5日～10月27日
（小児保育園実習）	11月27日～12月 1日
（母性看護学実習）	平成30年 1月12日～ 3月 2日
（小児看護学実習）	同上期間
県立こども医療センター見学実習	12月20日
第107回看護師国家試験（予定）	平成30年 2月18日（日）
夏季休暇	7月22日 ～ 8月24日
冬季休暇	12月23日 ～ 1月 4日
春季休暇	3月15日 ～ 4月 3日（予定）

## 2 看護職の確保に関する事業

この事業は、広く市民に看護に関する理解を深めていただく啓発活動とともに、看護職の人材確保に向けた広報活動を実施してまいります。

本年度も引き続き川崎市看護協会と共同で看護に関する広報用チラシを作成し、看護週間に実施される「看護フェスタ in かわさき2017」や各種イベントにおいて配布し、広く学生・社会人の方々に看護に関する理解を深めていただきます。

また、神奈川県看護協会主催の「かながわ看護フェスティバル2017」の一環として「一日看護体験」事業を計画し、市政だより、関係機関の発行誌を通じて広報するなど、広く市民の方々が看護に関する理解を深め、身近なものとしていただくことを目的に実施してまいります。内容は次のとおりです。

かながわ看護フェスティバル2017「一日看護体験」

日 時 平成29年8月1日（火）12時30分～15時30分

会 場 川崎看護専門学校

対象者 一般市民、准看護師免許所持者及び取得予定者、高校生、中学生

内 容 ①技術・体験（血圧・体重・身長、救急蘇生モデル、沐浴、妊婦体験  
    老年体験、進路相談など）

②学校紹介

③その他 アンケート調査

### 3 看護職の資質向上に関する事業

この事業は、医療関係機関や福祉施設等の看護師、福祉施設や医療施設の従事者等を対象に、現在の高度医療に対応できる新技術や知識に関する研修を引き続き実施してまいります。

### 4 事業団の管理運営

当事業団の収入は、川崎市及び神奈川県からの補助金に大きく依存しており、川崎市や神奈川県の財政状況が厳しい中、より一層の効率的・効果的な予算執行を行うとともに、学生数を確実に確保するなど、自主財源の確保に努めてまいります。

川崎看護専門学校は旧高津保健所の建物を利活用して開校しているため、建物の老朽化が進み、保守修繕の必要な箇所が増加しており、適切な施設の維持管理に努めてまいります。

### 5 資金調達及び設備投資

資金調達及び設備投資については、実施予定はありません。